

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人 額娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里 (かざり)
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 3 年 3 月 (着任 14 ヶ月)
主な活動	1. EIGO 新企画「Ei Talk/えい会話」の記事を公開！ 2. 番所鼻自然公園の澄み切った美しさ

1. EIGO の新企画「Ei Talk/えい会話」の記事を公開！

額娃（えい）に行ってみたくなる景色を提案する。額娃の魅力を記録するをコンセプトに、EIGO 編集部が鹿児島県額娃（えい）町で暮らす人々を訪ねて質問を重ねる「Ei Talk/えい会話」南九州市で暮らす若手移住者メンバー 4 人でチームを作り、11 月から取材活動を行っていた本企画。ついに全ての記事が公開となりました。（<https://ei-go.jp/>）



額娃町に移住した経験を持つ私たちの目線で「この人はおもしろいぞ」と考える事業者さんを絞り込むことから始まり、質問内容も単に現在の仕事について尋ねるのではなく「なぜ今、額娃町で暮らしているのか？」「幼少期の印象深い出来事」「あの頃の自分に向けて語りかけるなら？」と額娃町で暮らす以前の物語についてもお話を聞かせてもらいました。

地域おこし協力隊活動報告書

また通常の web 記事の場合、デジタルカメラで撮影をすることがほとんどですが、今回はコンセプトの 1 つである「顔の魅力を記録する」を意識して、フィルムカメラでの撮影にこだわりました。デジタルデータは 100 年後に残っているかわからないけれど、フィルム写真であれば 100 年後も残っているかもしれない。そんな私たちの思いやこだわりも一緒に読み解いてもらえると嬉しいです。



2020 年度の活動としての「Ei Talk/えい会話」は、ひとまず区切りがつかしました。私は主に取材とライティングを担当したのですが、思ったように行程を踏むことができず、当初計画していたスケジュールと比べると大幅に後ろ倒しに。なんとか昨年度中に記事を公開できたものの、来年度以降に深く反省が残る出来事でもありました。

とはいえ、実際に活動したからこそ見えることもたくさんあって、チームを組んで全体ディレクション、ライティング、カメラ、映像と役割を分担できたことは良い意味で気楽さに繋がりました。



地域おこし協力隊活動報告書

来年度以降にやりたい企画も色々浮かんでいます、どうしてもネックになるのは予算問題。限りある地域おこし協力隊の期間が終わった後も、個々人の生業に繋がられるような活動を作っていきたい。もっと多くのおもしろい人を巻き込んで活動の幅を広げていきたい、と考えると、お金の問題から目を逸らすことはできません。知恵を働かせながら、自分にとっても関わる人にとっても良い形で物事を進めていけたらと思います。



2. 番所鼻自然公園の澄み切った美しさ

先日、他地域で活動する地域おこし協力隊が颯娃に足を運んでくれたので、2 時間ほど町を案内しました。石垣の空き家再生スポットや、釜蓋神社といったいくつかの観光スポットを巡ったのですが、この日の番所鼻公園は、とにかく水が澄んでいました。

ゴツゴツした岩肌と東シナ海の雄大な海の風景はいつ訪れても迫力があって美しいのですが、水の美しさを強く感じたのは初めてで、これまで 10 回以上公園に足を運んでいます。本当にきれいでした。いつもは見えにくい魚もハッキリと姿を見ることができて、番所鼻公園の新しい魅力を体感することができました。

